

各位

全3ページ
登録速報(2022-035)
2021年12月 8日
クミアイ化学工業株式会社
企画普及部普及課

登録速報

下記の通り適用拡大登録となりましたので、ご連絡します。
適用拡大登録年月日：2021年12月8日

記

1 農薬の登録番号及び名称

登録番号：第22153号

名称：スクミノン（サンケイ化学(株)登録）

2 変更の内容

農薬登録申請書第7項に以下の内容を追加し、変更後のとおりとする。

(1) 使用方法「無人航空機による散布」を追加する。

(変更後)

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	メアルビトを含む農薬の総使用回数
稲	スクミノンガイ	1~4kg /10a	収穫60日 前まで	2回以内	散布又は 無人航空 機による 散布	2回以内
れんこん		4kg/10a	収穫45日 前まで			

3 当該変更に伴い、農薬登録申請書の記載事項に変更を生ずるときは、その旨及び内容

農薬登録申請書第8項(5)を繰り下げ(6)とし、新たに(5)を以下のとおり追加し、別紙のとおりとする。

(変更前)

- (5) 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に、初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

(変更後)

- (5) 本剤を無人航空機で散布する場合は、次のことに注意すること。

- 1) 散布は散布機種 of 散布基準に従って実施すること。
- 2) 散布は散布機種に適合した散布装置を使用すること。
- 3) 事前に本剤の物理性に合わせて散布装置のメタリング開度を調整し、ほ場の端から 5 m 離れた位置から散布すること。
- 4) 風向き、風の強さには注意し、できるだけ風の弱い時間に散布すること。
- 5) 散布薬剤の飛散によって他の動植物等、諸物件へ影響を与えないよう散布区域の選定に注意するとともに、散布区域周辺の諸条件にも十分留意すること。
- 6) 薬剤が水源池、飲料用水、養殖池、養魚田などに飛散・流入しないように十分注意すること。
- 7) 散布終了後は次の事項を守ること。
 - ① 使用後の空の容器はほ場などに放置せず、安全な場所に適切に処理すること。
 - ② 使用残りの薬剤は必ず安全な場所に責任者を決めて保管すること。
 - ③ 機体の散布装置は十分洗浄し、タンクの洗浄廃液は安全な場所に処理すること。

- (6) 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に、初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

別紙)

8. 使用上の注意事項

- (1) スクミリングガイは稲苗の柔らかい時期に加害するので、は種後又は移植後、被害発生前に散布すること。
- (2) 本剤は湛水状態で均一に散布し、散布後7日間は落水やかけ流しはしないこと。
- (3) 水田以外には絶対に使用しないこと。
- (4) 発生が多く認められる場合、登録の範囲内の多めの薬量で使用する。
- (5) 本剤を無人航空機で散布する場合は、次のことに注意すること。
 - 1) 散布は散布機種 of 散布基準に従って実施すること。
 - 2) 散布は散布機種に適合した散布装置を使用すること。
 - 3) 事前に本剤の物理性に合わせて散布装置のメタリング開度を調整し、ほ場の端から5m離れた位置から散布すること。
 - 4) 風向き、風の強さには注意し、できるだけ風の弱い時間に散布すること。
 - 5) 散布薬剤の飛散によって他の動植物等、諸物件へ影響を与えないよう散布区域の選定に注意するとともに、散布区域周辺の諸条件にも十分留意すること。
 - 6) 薬剤が水源池、飲料用水、養殖池、養魚田などに飛散・流入しないように十分注意すること。
 - 7) 散布終了後は次の事項を守ること。
 - ①使用後の空の容器はほ場などに放置せず、安全な場所に適切に処理すること。
 - ②使用残りの薬剤は必ず安全な場所に責任者を決めて保管すること。
 - ③機体の散布装置は十分洗浄し、タンクの洗浄廃液は安全な場所に処理すること。
- (6) 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に、初めて使用する場合は、病虫害防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

以上